

## C-1 指導案（単元・評価計画も含む）

### 3年1組 社会科学習指導案

#### 1. 小単元名 スーパーではたらく人

#### 2. 目標

- 地域にある商店などの販売の仕事の特色や工夫について関心を持ち、意欲的に調べようとする。 [関心・意欲・態度]
- 販売に携わる人々は、商品の品揃えや品質管理、売り場での並べ方や宣伝など、消費者の願いに合わせて工夫していることを考えることができる。 [思考・判断]
- 見学やインタビューなどで、店内の様子や働く人々の様子を具体的に観察・調査し、見学メモやカードなどにわかりやすく表現することができる。 [技能・表現]
- 販売に関わる仕事にはそれぞれ特色があり、携わる人々は販売の工夫や努力をしていることがわかる。 [知識・理解]

#### 3. 単元について

##### (1) 指導にあたって

##### ① 児童の実態について

児童はこれまでの町探検や農家の仕事の学習で、見学して調べたりインタビューして調べたりすることをしてきた。そして、調べたことをみんなで話し合い、大きな地図にまとめたり一人ひとりが画用紙にまとめたりという経験もしてきている。人との新しい出会いに対しても、ほとんどの子が積極的で、自分から畑などで働いている人にあいさつをしたりする子も多い。

しかし、「朝日校区の町の特徴を地図から考えてみよう」や「おいしいなしをつくるために農家の人たちはどんな工夫をしていると思うか」などの自分なりの考えを持つ活動や、それぞれの特徴を比べながら考えるという活動になると、児童から反応があまり見られない実情もある。また、調べ活動や体験活動に消極的な子や集中力が持続しない子も何人かおり、いろいろな方法を使って、自分の身近な地域について学習する良さについてもっと感じさせていけたらと思っている。

そこで、本小単元では、児童の生活に身近なスーパーマーケットという素材を通して、児童の経験も生かしながらグループで話し合ったり行動したりや、買い物調べなどの調べ活動、見学・インタビュー、実際に消費者になって買い物をしてみるなどの体験活動も多く取り入れたりすることによって、消費者側からの見方や考え方、あるいは消費者のニーズに応えるためのスーパーマーケットの工夫やそこで働いている人々の思いや願いについて迫っていけたらと考えている。

##### ②教材について

本小単元は、買い物調べやスーパーマーケットの見学を通して自分たちの消費生活に関心を持ち、消費者のニーズに応えようと努力している店の販売の工夫をまとめたり、よりよい消費生活や国内諸地域や外国とのつながりについて考えたりすることをねらいとしている。

私達の身の回りには日常生活に必要な品物を販売する商店がたくさんある。その中でも生活の中心となるのはスーパーマーケットである。コンビニや小売店、専門店なども多くあるが、毎日の食料品を中心とした買い物にとってスーパーマーケットは、なくてはならない存在である。最近では他の商店に負けないために、より安くより品質の良い商品を手に入れるために、独自に国内諸地域や外国との関わりをもつ、農家と契約してプライベートブランドを創り出す、ポイントを倍にする、深夜営業を始める等、様々な販売の工夫をしているスーパーマーケットも出てきている。このような販売の工夫を調べたり知ったりすることは、自分たちの消費生活を見つめ直していくことに役立っていくと考える。

本小単元ではまず、1週間にわたって買い物調べするところから学習に入りたい。また、調べた結果から家の人の買い物の様子について予想したり、買い物の仕方を自分のこととして考えたりする学習も取り入れていきたい。そうすることで、学習することと自分たちの生活のつながりについて今まで以上に意識して学習を進めていけるであろうと考えている。

### ③課題を追求する授業にせまるために（指導・支援）

本時においての課題を追求する姿とは、買い物調べの結果を話し合うことを通して、よく利用する店の傾向に気づき、なぜその店に家の人がよく買い物に行くのか、自分なりの考えをもつ姿であるとする。

そこでまず、調べ活動の結果を発表し合うことで様々な店があることに気づかせる。そのうえで家の人のお買い物の体験談を話し合ったり、よく利用する店を確認し合ったりすることで、なぜ家の人達はスーパーによく買い物に行くのか、他店とはどこが違うのかについて、写真なども活用して考えを深めさせていきたいと考えている。

### 4. 指導計画（全13時間+課外）

次	主な学習の流れ<課題>	支援・指導（▽） 目標についての評価 <input type="checkbox"/>
第一次 買い物 調べ か	<b>第1時（家の人はどこで何を買い物してるか調べてみよう）</b> ○買い物をした経験を発表し合おう。 ・レッツでお菓子を買ったことがある。 ・お菓子なら小林がいいよ。・堀吉でノートを買った。 ○家の人はどこで買い物をしているか、1週間の買い物調べをしてみよう。 ・買った品物やお店の名前をプリントに書くんだね。 ・買い物で気をつけていることも聞いてこよう。 ・レシートも、もらってこよう。	▽遠足のおやつや家の人と買い物に行った経験を書き込ませる。 ▽買い物調べ表を準備する。 関：意欲的に買い物調べをしようとしている。 （ワークシート、発表）
	<b>第2時（なぜ家の人をよくスーパーに買い物に行くのかな）</b> ○調べてきた買い物先を発表し合おう。 ・食べ物、コアやレッツが多かったです。 ・魚は、松村で買っています。・肉は、天狗でした。 ○どんなことに気をつけて買い物をしていたかな。 ・値段が安い・品物の新鮮さ・買すぎない・安全性 ○3年1組の家の人はどこでよく買い物しているだろう。 ・レッツ・コア ○どうして、その店によく買い物に行くのかな。 ・近いから。・何でもそろっているから。	▽調べ活動の結果をグラフ化してまとめ、スーパーマーケットの存在に気づかせる。 ▽写真をもとに、消費者側からのスーパーの良さについて考えさせる。 思：家の人スーパーになぜよく買い物に行くのか自分なりの考えを持つことができる。 （発言、観察）
	<b>第3時（見学の計画を立てよう）</b> ○スーパー（マルエー）では、たくさんのお客さんに来てもらうためにどのような工夫をしていると思いますか。 ・ちらし・駐車場・値段・いろいろな種類の品物 ○マルエーに行って、どんなところを調べてくれば工夫がわかるかな。グループごとに相談し、「？」を出し合おう。 ・どこからお客さんが来てるかインタビューしてみよう。 ・扉の向こうで何をしているか見せてもらおう。 ・働いている人はどんな仕事をしているのか見てこよう。 ・どんなサービスをしているか店長さんに聞いてみよう。	▽店の見取り図なども用意し「？」を出しやすくする。 ▽4人のグループ活動で考えさせることで、友達のいろいろな意見も大切にさせる。 技：調べる観点をグループでまとめ、見学の見通しを持っている。（観察、ワークシート） ▽話し合いを集約し店側と打ち合わせを事前に行う。
第二次	<b>第4・5時（マルエーに見学に行こう）</b> ○どんなひみつがあるか調べてメモにとろう。 ・お肉や魚はパックしてきれいに並べてある。 ・リサイクルコーナーがある。 ・扉の向こうでも働いている人がたくさんいるんだ。 ・レジは、通すだけでとても速いし、人も感じがいいな。 ○自分も頼まれたおつかいにチャレンジしてみよう。 ・レシートとおつりを忘れずもらおう。	▽見学マナーの確認をする。 技：いろいろな観点から店側の工夫を探ることができる。 （観察、カード） ▽300円以内のお使いをする。 技：消費者側の立場になって、買い物ができる。 （観察・カード）

ス ー パ ー の ひ み つ を	<b>第6時（スーパーのひみつを話し合おう）</b> ○気づいたことやわかったこと、心に残ったことを出し合おう。 ・扉の向こうでは、白い服・帽子・長靴の人がたくさん働いていた。・いろいろな機械が置いてあった。 ・倉庫には、たくさんの品物が置かれていた。 ・レジでは品物をあてるだけで、お金が計算されていた。 ・お客さんで自分のかばんに買ったものを入れていた。 ○マルエーで働いている人たちは、たくさんのお客さんに来てもらうために、どんな工夫をしていただろう。 ・チラシで安い品物を知らせている。・ポイントを入れてくれる。・リサイクルコーナーがあった。かごを整頓する人などもいた。・古くなった品物がないか調べていたし、割引もしていた。・同じ野菜でもいろいろな大きさに切ってパックしていた。・レジの人はあいさつや言葉遣いも丁寧で、感じがいい。・魚の所では、料理するサービスもしていた。	▽インタビューなど分かったことを交流し合う。  ▽友だちの考えを聞いて分かったことを、自分の考えと関連づけて、ワークシートにまとめさせる。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           知：消費者の願いに応える様々な工夫が分かる。            （発言，ワークシート）         </div>
調 べ よ う	<b>第7時（たくさんの品物はどこから送られてきてたかな）</b> ○見学メモやチラシから発表し合い、白地図にまとめよう。 ・野菜や果物・魚に産地名が書いてある。 ・地元だけでなく、遠い所からも送られてきている。 ・外国からきているものもある。すごいな。 ・いろいろな県と結びついているんだな。 ○新鮮なまま売るために、どんな工夫をしているのかな。 ・高速道路を利用して1日で送られてきている。 ・飛行機や船で送られてくるものもある。	▽チラシや野菜のダンボール、教科書の写真なども参考にさせる。 ▽書き込みやすい白地図（ワークシート）を用意する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           知：品物の流通から他地域と繋がりがあることがわかる。            （白地図，振り返り）         </div>
⑥	<b>第8、9時（スーパーのひみつをまとめよう）</b> ○ひみつ新聞を作ろう。 ・絵や写真も使おう。・働いている人新聞にしよう。・品物新聞にしよう。・お店の工夫新聞を作ってみよう。	▽書き方を数例、紹介する <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           技：見学、調査した結果を分かりやすく表現している。            （観察，新聞）         </div>
第 三 次 わ た し が 選 ん だ お 店	<b>第10時（スーパーのほかに、どんな店があったかな）</b> ・近所の店・専門店・コンビニエンスストア・商店街 ○それぞれの店には、どんな良さがあるのかな。 ・お店の人と顔見知り・近い・ほしい種類がそろっている・いつでも買える・多くの店が集まっていて便利 <b>課外（調べてみたい店を選んで、取材してこよう）</b> ・その店の良さが伝わるように、取材の計画を立てるぞ。	▽写真を提示し、スーパーとの違いやそれぞれの店の特徴について確認する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           思：スーパーの工夫と比較して考えている。            （発言・ワークシート）         </div>
選 ん だ お 店	<b>第11、12時（宣伝パンフレットを作ろう）</b> ○調べてきたお店の特色をまとめよう。 ・わかりやすくまとめるぞ。 ・店の工夫やいい点なども書き入れよう。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           関：調べたことを分かりやすく表現しようとしている。            （観察，パンフレット）         </div>
④ 十 課 外	<b>第13時（わたしが選んだお店を紹介し合おう）</b> ・私はサークル K を調べてきました。24時間開いています。おむすびや弁当を買って行く人が多いです。すぐに買い物できると、利用する人が言っていました。 ・ぼくは天狗の肉屋を調べてきました。品質にこだわっているそうです。焼き豚はすぐに売りきれそうです。	▽店別のワークシートを用意し、友だちの発表から分かったことをメモさせていく。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           思：スーパー以外の店でも消費者の願いに応える工夫があることがわかる。            （発表，ワークシート）         </div>

5、本時の学習（第一次中2時）

- (1) 目標 消費者側の立場で、スーパーのよさについて考えることができる。
- (2) 準備 グラフ・写真・ワークシート
- (3) 展開

学習の流れ	時間	課題を追求するための支援・指導
<p>1、学習課題をつかむ。            &lt;家の人は、どこで何をよく買い物しているかな&gt;            ・調べてきた買い物先を発表し合う。</p> <p>食べ物、コアやレッツが多かったです。</p> <p>魚は、松村で買っています。</p> <p>肉は、天狗でした。</p>	10	▽調べ活動の結果を発表することで、課題の予想を立てやすくする。
<p>2、共に考え、まとめる。            ・家の人はどんなことに気をつけて買い物をしていたか考える。</p> <p>値段が安いかどうか。</p> <p>品物の新鮮さ。</p> <p>駐車場の有る所。</p> <p>サービスの良いところ。</p> <p>買いすぎないようにしている。</p> <p>安全で安心な品物かどうか。</p> <p>・1番よく買い物をしていたお店はどこだろう。</p> <p>レッツだと思う。</p> <p>コアだと思う。</p> <p>プラント3だと思う。</p> <p>《なぜ家の人はよくスーパーに買い物に行くのかな》            ・マルエーによく買い物に行く理由について考える</p> <p>ちらしがよくきてるからかな。</p> <p>行きなれていて、便利なんだって。</p> <p>近いから、買い物がらくなのかな。</p> <p>たくさん品物がそろってるからかな。</p> <p>卵など安い品物がたくさんあるから。</p> <p>よく安売りしてくれるからかな。</p>	10  20	<p>▽どんな発言も認めことで、誰もが自信をもって発表できる雰囲気にならせていく。聞き取りのワークシートも活用させる。</p> <p>▽調べ活動の結果をグラフで提示することで、よく買い物に行くお店の傾向やスーパーマーケットの存在に気づかせていく。</p> <p>▽よく利用する理由について、店外、店内の写真も見せることで、消費者側の立場から考えが引き出せるよう、励ましていく。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>思:なぜ家の人がよくスーパーマーケットに買い物に行くのか、自分なりに考え発表することができる。              (発言・観察・ワークシート)</p> </div>
<p>3、学習のふりかえり。            &lt;次時の予告を聞こう&gt;            &lt;学習のまとめを書こう&gt;</p> <p>やった！見学に行けるんだ。でもその前に、お店の人がどんな工夫してるか先に予想たてなくっちゃ。</p> <p>スーパーには、いろいろなサービスがあるから、よく行くことが分かった。</p> <p>品物がたくさんあって、1度にいろいろな買い物ができるからスーパーに行くんだ。</p>	5	<p>▽スーパーマーケット（売る側）の工夫も考えていくこと、実際に確かめるために見学に行くことも伝え、意欲を次時に繋げる。</p> <p>▽ふりかえりのワークシートを用意する。</p>